



学校だより

6月号

文京区立第一中学校 令和6年6月12日(水)

教員玄関横の
あじさい



移りゆく

校長 田島 佳子

あじさいの花言葉：移り気

色が変わっていくことに由来するあじさいの花言葉は、あまりいい印象のものではありません。もともと、雨に打たれるあじさいが好きではありましたが、孫娘が6月生まれなので、あじさいを鉢や地植えで愉しんでいます。よく道ばた等で見かける大きな花のあじさいも良いですが、山あじさいも素敵です。私は、花びらの形がおたふく豆に似ているおたふくあじさい（うずあじさい）という品種が好きです。咲き始めから散るときまでに色が変わるので「気持ちが変わっていく。変わっていく。」という意味に捉えられて、良い印象を持ってもらえない花ですが、雨の多い季節に頑張ってお咲いているけなげな花でもあります。

さて、移りゆくことは、いけないことなのでしょうか？気が変わるのはいざ知らず、日本列島は南北に長く、四季があります。季節が移っていきます。その季節ごとに咲く花が異なり、景色も変わります。美しい国だと思います。一年中夏の国や冬の国もあります。移りゆく季節がある国に住んでいることは、素敵なことだと思います。状況や時、場所、人によって価値観は変わります。私が高校生で部活動をしていた時は運動中に水分を取ってはいけない。というのが当たり前でした。今では、取らなければならない。というように変わってきています。時代によって考え方は変わってきます。もちろん変わらないものもたくさんあります。どちらが良いとかではなく、柔軟に対応していくことも必要です。嫌なのになんとなく我慢しなくてはならないのはつらいです。変わってもいいし、移ってもいいと思います。自分を変えるということも選択肢のひとつです。ずっと同じ仕事をやる。同じ場所にいる。同じ人と関わっていくことは素敵なことだと思います。でもそれだけが正しいわけではありません。自分の可能性を求めて、全く新しい世界に飛び出すことも素晴らしいことです。様々な人との出会いを求めて、自分を高めることも大事です。

必要な時は、身を任せて、移り変わってもいいのだと思います。変わることは悪いことではありません。あじさいの花は暑くなると茶色くなって枯れていきます。冬には葉もすべて落ちて、枝だけになります。

そして、春になると、黄緑色の葉がでてきて、梅雨になると、再び花を咲かせます。

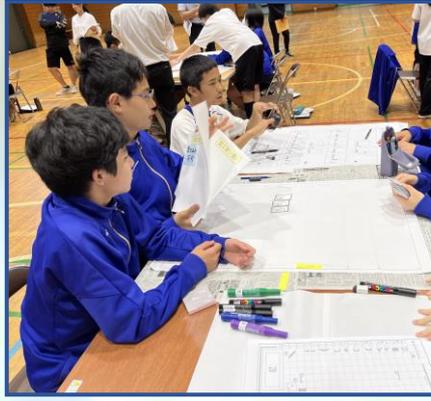


ポンプ室の陰で
人知れずに
ひっそりと咲く
おたふくあじさい

今年もやります。第3回 一中祭

7月20日(土)17時から19時30分までです。校庭(雨天中止)で、昨年に引き続きお祭りを開催いたします。すでに2回の実行委員会を済ませ準備を進めています。先着順ですが、本校生徒がデザインしたうちのプレゼントもあります。盆踊り、縁日、発表、ピザやわたがしの販売を計画しています。皆様のご来場をお待ちしております。

防災宿泊訓練 5月31日(金)～6月1日(土) 2年



高校の先生の話聞く会
5月31日(金) 3年

JOCオリンピック教室6月4日(火) 2年



岡里明美 バスケットボール
アトランタオリンピック出場

ふれあい月間 (年間3回)

安心して学校生活がおくれるように、アンケートや道徳の授業、学活、集会等で様々な取り組みを行っています。